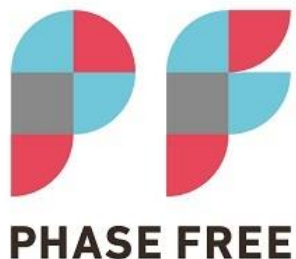


フェーズフリーな 防災活動とは

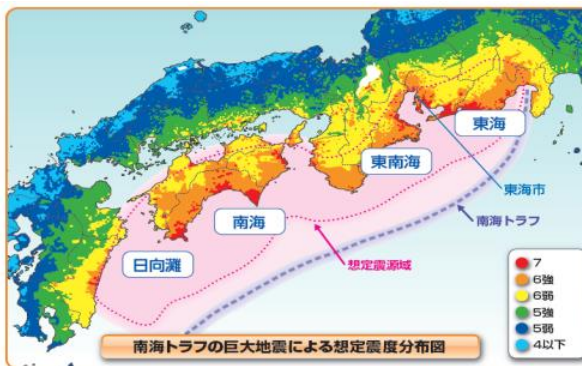
日常のまちづくり活動に
非常時の共助を織り込む



令和6年9月1日版
フェーズフリーな防災企画チーム

★本活動は 令和6年度名古屋都市センター
まちづくり活動助成を受けて実施

南海トラフ地震の危機 UP
地震時期を予測できない
そこで、日常に織り込む



1月能登半島地震、8月宮崎沖の強地震
巨大地震注意の発表→危機意識 UP

残念ながら地震を予測できないのが現状
長く続かない危機感 →日常に織り込む

町内会・自治会の行事は、
人と人を結びつける
コミュニティ形成の機会
非常時にも役立つように
平時から準備する



★気象庁は南海トラフの想定震源域で発生した
宮崎沖地震により巨大地震注意を初めて発令

フェーズフリー Phase Free 着眼の視点

・身のまわりのあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てるという考え方
**「平時」と「非常時」という
2つのフェーズをフリー**
により効果的に災害に備える

日常的な「まちづくり活動」を活かす
コロナ禍で中止された地域行事も
少しずつ回復しつつあるので
災害時の地域自主防災活動にも
同時に繋げるように工夫する
継続できる活動を企画し実証する

平時の行事



非常時の活動

★フェーズフリー協会の書籍、Web より
言葉の意味、コンセプトを参考に引用